

2019/2020 年度 第 9 回常任委員会 議事要録

日時: 2020 年 6 月 28 日(日) 14:00-17:30

会場: オンライン会議(ZOOM)

出席者(敬称略): 呑海(委員長), 上村(事務局長), 赤澤, 北川, 小山, 西脇(記録), 和知(以上常任), 野寄, 渡邊(以上通信常任), 中筋(オブザーバ)

配付資料:

1) 報告事項

1. 全国大会準備進捗状況報告
2. 会報『大学の図書館』企画・編集状況報告
3. 事務局出版担当報告
4. 収支状況報告
5. 2019/2020 年度会費納入状況報告
6. 出金内容明細
7. 地域グループ別会費納入状況一覧(2020 年 6 月 1 日現在)
8. 地域グループ別会費納入状況一覧(2020 年 6 月 19 日現在)
9. 会員現況報告

2) 審議事項

1. 2020/2021 年度研究グループ継続申請情報 **取扱注意**
2. 海外図書館研修ツアーの新日程について(案)
3. 「会員名簿情報ご確認のお願い」状況まとめと今後の展開
4. 会費長期滞納者の除籍手続きについて
5. 会費長期(3 年度分)未納者リスト **取扱注意**
6. 会費長期滞納者の除籍手続きについて

1. 報告事項

1.1. 小委員会・事務局

1.1.1. 全国大会小委員会(担当: 赤澤小委員長)

1) 第 51 回全国大会準備状況[→報告資料 1]

・資料に基づき報告があった。7 月号原稿は実行委員会で修正中, DTK-J で最終確認後原稿提出。ウェブには順次情報を出し, 7 月中旬までに作成。分科会は予稿集期限設定。講師交通費(オンライン接続等準備費用)の回答期限は 8 月上旬に設定。予稿集については, スピード・コスト面で効率的なため内製とし, 常任で確認する。広報は開始しているが, 研究発表については早々に募集開始する。オンライン懇親会については, 実施する方向で検討中(進行案と不規則発言者対応案)だが, 7 月末までには常任に実施案提出予定。自主企画については現時点ではなし。

・参加申込方法(参加費払込も含む)と参加者への資料受渡方法について

・7 月号の修正原稿について

・企業協賛の照会先(問い合わせ先)について変更

1.1.2. 研究企画小委員会(担当: 西脇小委員長)

1) 地域グループ・研究グループの新規・継続申請について[報告資料なし]

・申請は 1 件のみ(→後日 2 件と訂正確認)

1.1.3. 会報編集小委員会（担当: 上村小委員長）

1) 編集作業進捗状況報告[→報告資料 2]

・資料に基づき報告があった。

2) 『大学の図書館』の EBSCO 社データベースへの採録進捗報告[報告資料なし]

・前回常任委員会より進捗なし→現在対応中。次回の常任委員会までに案を作成する。

1.1.4. 会誌編集小委員会（担当: 和知小委員長）

1) 進捗状況報告[報告資料なし]

・進捗なし。各論文について再査読戻りあり、著者修正に出す予定。

・印刷業者によって期限設定が変わると思われるため、取引実績のある業者(いばらき印刷・第一資料・マザータンクなど)に見積もりをとり、8月出版を目指す。

1.1.5. 広報小委員会（担当: 和知小委員長, 中筋委員）

1) 進捗状況報告[報告資料なし]

・特記事項なし。SNS(常任開催について Facebook, Twitter で広報)。会員限定のため、オンライン情報交換会についての SNS 広報は行わないこととする。ウェブサイトの更新について、古い内容のままになっている箇所などは確認しながら修正していく。50周年記念WGについて、長を明記するなど修正を行う。

1.1.6. 五十周年記念事業記念出版物編集小委員会（担当: 呑海小委員長）

[報告事項・資料なし]

・今年度の発行は断念し、来年の全国委員会を目指すための再スケジュール設定(12月15日期限)をすることについて、全国委員会に先に出た経緯の報告があった。

・提出日を明記することを検討する。

1.1.7. 五十周年記念事業海外図書館研修ツアー検討小委員会（担当: 中筋小委員長）

[報告事項・資料なし]→審議事項あり。

1.1.8. 五十周年記念事業シンボルマーク募集小委員会（担当: 和知小委員長）

1) 進捗状況報告[報告資料なし]

・全国大会でお披露目後、レタッチを行う方向。

・レタッチの見積もりをとる。

・色の意味を確認する。基本的にレタッチはモノクロで進める。

1.1.9. 事務局（担当: 上村事務局長）

1) 事務局業務進捗報告[報告資料なし]

● 2020年5月24日(日) 2019/2020年度第8回常任委員会開催 @ZOOM

● 2020年6月7日(日) 第2回大図研オンライン交流会 @ZOOM

2) 運営サポート会員の公募

[報告資料なし]

● 応募者 0。

3) 会計監査日程決定

2020年8月1日(土)13:00- @ZOOM

・押印について(野寄委員による調査)、オンライン上のシステムを使うかどうか、事務局で検討することとする。Dropbox で PDF 署名機能を使うかという話もでている。OneDrive でもできればそれがよいが、一番負担のない方法で考えることとした。

1.1.10. 事務局出版担当（担当: 上村事務局長・市村運営サポート会員）

1) 事務局出版担当報告[→報告資料 3]

・資料に基づき報告があった。

1.1.11. 事務局会計担当（担当: 上村事務局長・野寄委員）

1) 収支状況報告[→報告資料 4]

・全国大会の口座に準備金を入金。予算建ての時点での金額と大幅に変更あり。かなり大会基金が増える予定。研究活動費に関して執行額が少ない点について監査で指摘される可能性がある。文字起こしがなかったため残高大きくなった。

1.1.12. 事務局会費徴収担当（担当: 渡邊委員・赤澤委員・長坂委員）

1) 会費納入状況[→報告事項 5]

・資料に基づき報告があった。

2) 会費徴収口座出金状況[→報告事項 6]

・資料に基づき報告があった。

3) 地域グループ別会費納入状況[→報告資料 7, 8]

・資料に基づき報告があった。通常月初めの状況を報告するが、今回は次年度分の前納依頼通知を送ったことによって入金があったため 6/19 時点の状況を資料とした。

・直近 3 年以前の会費未納者は会員資格停止(除籍)となるため、会員の会費納入率という視点では、2016/17 年度以前の納入率は 100%となる。ただし、除籍者についても未納会費の督促を行っているため、2019 年 6 月末除籍者の納入状況を確認する必要がある。

・今年度末で除籍になる会員の除籍情報については大会資料に入れる形で進める予定。

1.1.13. 事務局組織担当（担当: 上村事務局長）

1) 会員現況報告[→報告資料 9]

・資料に基づいて報告があった。

2) 新入会員募集の案内送信[報告資料なし]

・dtkML を通じ、新入会員の募集を行った。

・入会案内をウェブサイトに掲載する方向で進める。

・悉皆調査、名簿と ML の不一致について

・「問合わせ先」ページ内の「会員に関すること」の下部「会費に関すること」の見出しが消えているため、確認の上修正することとした。

1.2. ワーキンググループ

1.2.1. 全国大会 WG（担当: 赤澤 WG 長）[→報告事項・資料なし]

・実行委員会の中で各分担の中で進捗を書き残し、マニュアルにまとめることは確認した。マニュアル作成について担当者を決める。

1.2.2. 出版・管理 WG（担当: 呑海 WG 長）[→報告事項・資料なし]

その他

・牛島委員が担当できなくなったことに伴い、柿原全国委員が一人で全国大会の分科会運営を担当することになった。まずは柿原委員に候補者を探してもらい(全国委員でなくてもよい)、適任者が見つからない場合は全国委員などから改めて選出することを確認した。

2. 審議事項

2.1. 第 8 回常任委員会議事要録確認（担当: 西脇委員）[審議資料なし]

2.2. 研究グループ継続申請審査について（担当: 西脇小委員長）[→審議資料 1]

・研究グループの継続申請について、資料に基づき承認し、全国委員会と申請者に報告することとした。

2.3. 会誌 46 号の今後の編集スケジュールについて（担当: 和知小委員長）

[→審議資料なし]

2.4. 海外図書館研修ツアー新日程案（担当: 中筋小委員長）[→審議資料 2]

・新日程として来年度の日程の提案を承認した。今後全国委員会に報告後申請者に連絡し、会員全体に公開という順序になるが、最終的に情報公開するのは秋口の予定。
・一方で来年本当に開催できるかという懸念も残る。

2.5. 旧新潟支部の残余金の扱い（担当: 上村事務局長）[審議資料なし]

・全国委員会にはメール報告とし連絡のあった旧新潟支部にも処理を進めてもらうよう連絡する。ただし入金 of 時期について、もし 6 月中に振り込まれた場合は今年度の処理とする。7 月を超えたら来年の会員総会での報告を忘れないよう注意する。

2.6. 「会員名簿情報ご確認のお願い」状況まとめと今後の展開（担当: 上村事務局長・組織担当）[→審議資料 3]

・まだ ML にメール登録がない 26 名→調査票を出力し文書を出すことで対応、名簿と ML で齟齬がある事例→メールで照会する。

2.7. 会費長期滞納者の除籍手続きについて（担当: 渡邊委員）[→審議資料 4-6]

・会員名簿上での管理案(もしくは報告)を dtk-j に出す
・今年度長期未納になる退会者(除籍者)4 名について承認した。地域グループへの連絡はどのように行うか→今年度、3 月の全国委員会でも情報を出していた。今月の会員の会費納入のお願いを出すタイミングで、長期未納の方にも連絡したが、それについて各地域グループにも声かけをお願いするという依頼を dtk-z に出した(除籍予定者)。すでに除籍になった人への未納督促については、去年 11 月の督促時に行い、再度督促状を出す準備をしている(未納者の人数と金額の算出)。
・今年度個々の地域グループに対し除籍対象者についての連絡はしていない。
・会費が滞ったら会報発送を止めるルールは現状で決めていない。→組織・会費徴収担当でルールを決める方向で進める。
・まず該当地域グループに個別に除籍予定者について連絡、手順としては 6 月末までに納入がなければ常任で共有後、万が一期限を過ぎてからの納入があった場合は個別対応する。除籍確定後全国委員に報告。
・以前会費の納入を受けた際に該当する年度の解釈が間違っていたので修正する形で処理したいという長坂委員からの問合せについて。人数と金額を確認。

2.8. 次回オンライン交流会の役割分担（担当: 呑海委員長）[審議資料なし]

・dtk-z にて 6 月 22 日から諮るも反応なし。→常任の中で分担を考える。

2.9. その他

- ・呑海委員長より、常任委員会について、来年度の体制を原則オンライン開催(年2回程度対面)の上、常任・特任常任・オブザーバの構成に変更してはどうかという提案があり、意見交換を行い、継続審議とした。
- ・名称とデジタル化について寄せられた意見の取りまとめや公開について検討した。内容についてはウェブで公開、氏名は公開しない。総会資料として取りまとめる。
- ・デジタル化のとりまとめ担当は、上村事務局長、西脇委員とする。
- ・名称についての取りまとめ担当は、呑海委員長、小山委員、中筋オブザーバとする。
- ・デジタル化、名称とも、7月に質問事項とその回答をウェブに掲載し、意見のとりまとめについては、会員総会資料に掲載する(ウェブを併用する)。
- ・会員総会資料について、今年度の小委員長およびWG長、事務局長が来年度の事業計画案・予算案と今年度の活動総括を作成する。ひとまず事業計画案と予算案を7月20日締切とする。

3. その他

3.1. 今後の常任委員会

7月常任委員会の予定 7/19 8月の常任委員会 8/30 の予定

以上